

# 関西聚 活動報告書

(活動名：交野森フィールド)

活動日：2017. 3. 19 (日))

リーダー名：東川 俣

報告者：大川 英登

参加者：(5人 参加者1人 合計6人)

スタッフ：伊東、林、山本、小久保、大川 5人

参加者：茶藤 1人

3月19日(日)の活動内容

1. シイタケ菌打ち作業
2. センダンの玉切り処理
3. 下草刈り

## 活動報告・次回案内・感想など

この春一番の暖かさとなり、気持ちのいい1日で作業がスムーズに進みました。昼頃には汗をかくほどの暖かさとなりました。

初めに小久保、茶藤さん等を案内してフィールドを一周して、春の植物の変化を観察しました。シュンランの蕾が膨らみ、カンヒサクラは満開に近く(昨年より遅い)、アラカシの新芽が少し伸びていました。他はまだまだでした。シイタケもかなり出ていました。

その後二手に分かれ、一方は小久保、茶藤、大川の3人でホダギにドリルで穴をあけ、シイタケの菌打ち、片方はセンダンの処理を行いました。センダンは前回の活動時に切断後大きなキリの木によりかかった状態だったので皆でロープを使って引き倒し、どうにか処理することが出来ました。

昼食時はカンヒサクラを眺めながら焼きシイタケを当てに一杯飲み、花見を楽しみました。シイタケは程よい大きさに生長しており、美味しく頂きました。

午後は再びセンダンの枝処理と下草刈りを行いました。

今回は地元高校生の茶藤さんが初めて参加してくれました。植物に高い関心を持っておられるそうで今後ともぜひ参加して頂きたいところです。が、4月から3年生となり受験を控え、忙しくなりそうとのこと。気分転換に月に1度位どうですかとお勧めしておきました。作業は楽しかったとの感想でした。

また小久保さんが久しぶりに参加してくれました。花粉症を患いながらの参加で、帰る途中は大きなクシャミの連発でした。お疲れ様でした。

次回の森フィールドは6月18日です。

その頃は若葉が茂り、ナガバモミジイチゴの実が黄色く熟れていることでしょう。



# 活動写真



本日のメンバー



センダンの玉切り



倒したセンダン



ドリル体験



菌打ち体験



仮伏せ



シイタケ作り体験



シイタケが旨い



質素な花見



花見のカンヒサクラ

\*\*\*

\*\*\*

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆